

## 1 月別気象概況（令和5（2023）年1月～12月）

福岡管区気象台

### （1）1月の気象概況

上旬：期間を通して高気圧に覆われて晴れた日が多かった「多照」

- ・ 期間を通して高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、気圧の谷や寒気の影響で曇り、雨が降った日があった。
- ・ 気温は期間の前半は平年より低く後半は平年より高く、県内各地の旬平均気温は4.2～8.1℃（平年差 -0.5～-0.9℃）となった。
- ・ 降水量は平年より少なく、旬降水量は1.0～6.0mm（平年比4～30%）となった。
- ・ 日照時間は平年よりかなり多く、旬日照時間は平年比168～211%となった。

中旬：気圧の谷や前線および寒気の影響で曇りや雨の日が多かった「高温」「多雨」

20日「強い寒気に関する福岡県気象情報」を発表

13日は前原、14日は八幡、空港北町、行橋、博多、添田、朝倉、久留米で「日最低気温の高い方から」の1月の極値を更新

- ・ 期間のはじめは高気圧に覆われて晴れた日があったが、気圧の谷や前線、寒気の影響を受け曇りや雨の日が多かった。13日から14日にかけては日最大1時間降水量が10.0mmに達する所があり、日降水量は13日に早良脇山で31.0mm、14日に添田で45.0mm、大牟田で52.0mmを観測し、1月としてはまとまった降水量となった。
- ・ 気温は期間を通して平年よりかなり高かった。県内各地の旬平均気温は、7.8～10.0℃（平年差2.8～3.7℃）となった。
- ・ 降水量は平年よりかなり多かった。旬降水量は37.5～78.5mm（平年比210～356%）となった。
- ・ 日照時間は平年より少なく、平年よりかなり少ない地点も多かった。旬日照時間は、平年比38～62%となった。

下旬：期間の中頃に強い冬型の気圧配置の影響で記録的な強い寒気が流れ込み所により積雪した

21日から25日にかけて「強い寒気に関する福岡県気象情報」、「暴風雪と大雪に関する福岡県気象情報」、「大雪と低温に関する福岡県気象情報」を順次発表

26日から28日にかけては「大雪に関する福岡県気象情報」を発表

24日は八幡、行橋、博多で「日最大風速・風向」、空港北町、前原、太宰府で「日最大瞬間風速・風向」の1月の極値を更新

- ・ 高気圧に覆われて晴れた日もあったが、気圧の谷や寒気の影響で曇りや雪、雨の日が多かった。特に24日から25日は強い冬型の気圧配置となり強い寒気が流れ込み積雪し、記録的な強風を観測したところがあった。24日は空港北町では日最大風速が西北西の風18.6m/s、日最大瞬間風速は西北西の風27.3m/sを観測した。また、25日は気温の低下が大きく、黒木では日平均気温が-3.5℃、日最低気温は-6.3℃を観測した。
- ・ 気温は平年よりかなり低いか低く、県内各地の旬平均気温は1.3~4.1℃（平年差-2.7~-2.0℃）となった。
- ・ 降水量は概ね平年並で、旬降水量は10.0~43.0mm（平年比49~112%）となった。
- ・ 日照時間は概ね平年並で、旬日照時間は平年比95~115%となった。

## (2) 2月の気象概況

上旬：周期的に高気圧に覆われたが気圧の谷や寒気の影響で曇りの日が多く低気圧や前線の通過で雨の日があった

- ・ 高気圧に覆われて晴れた日もあったが、気圧の谷や寒気の影響で曇りの日が多く低気圧や前線の影響で雨の日があった。10日は2月上旬としてはまとまった降水量となった所があり、日降水量が東谷で23.0mm、空港北町で24.0mmを観測した。
- ・ 気温は概ね平年より高く、県内各地の旬平均気温は5.9～8.5℃（平年差1.0～2.2℃）となった。
- ・ 降水量は概ね平年並で、旬降水量は15.0～30.0mm（平年比75～163%）となった。
- ・ 日照時間は概ね平年並で、旬日照時間は平年比89～107%となった。

中旬：前線や低気圧、寒気の影響で雨や曇りの日が多かった

15日は添田で「日最大風速・風向」の2月の極値を更新

19日は宗像、東谷、前原、添田で「日最大10分間降水量」の2月の極値を更新

19日は東谷で「日最大1時間降水量」の2月の極値を更新

18日夜から19日未明にかけて、九州北部地方（山口県を含む）で、「春一番」が吹いた

- ・ 高気圧に覆われて晴れた日もあったが、前線や低気圧、寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。19日には、まとまった降水量となった所があり「日最大10分間降水量」「日最大1時間降水量」の2月の極値を更新した。
- ・ 気温は平年より高くかなり高い所もあった、県内各地の旬平均気温は7.6～9.8℃（平年差1.4～2.6℃）となった。
- ・ 降水量は概ね平年並で、旬降水量は19.5～63.0mm（平年比74～175%）となった。
- ・ 日照時間は平年並か少なく、旬日照時間は平年比83～93%となった。

下旬：期間の中頃までは前線や気圧の谷の影響で曇りの日が多く、寒気の影響であられや雷を伴った雪や雨の日もあった

- ・ 高気圧に覆われて晴れた日もあったが、期間の中頃までは前線や気圧の谷の影響で曇りの日が多く雨や雪が降った日もあった。また、寒気の影響で21日はあられ、25日は雷を観測した。
- ・ 気温は平年並か平年より低く、県内各地の旬平均気温は 6.0～8.4℃（平年差 -1.5～-0.3℃）となった。
- ・ 降水量は平年より少ないかかなり少なく、旬降水量は 3.5～16.0mm（平年比 15～51%）となった。
- ・ 日照時間は概ね平年より多いか平年並で、旬日照時間は平年比 97～133%となった。

### (3) 3月の気象概況

上旬：高気圧に覆われて晴れた日が多く、期間の終わりはかなりの高温となった「高温」「多照」  
8日から9日にかけて「落雷と突風及び降ひょうに関する福岡県気象情報」を発表

- ・ 気圧の谷や前線の影響で雨の日もあったが、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。また、期間の終わりは暖かい空気に覆われやすい気圧配置となりかなりの高温で経過した。
- ・ 気温は概ね平年よりかなり高く、旬平均気温は9.4～12.1℃（平年差 1.6～2.8℃）となった。
- ・ 降水量は概ね平年より少なく、旬降水量は4.5～29.0mm（平年比 20～71%）となった。
- ・ 日照時間は平年よりかなり多く、旬日照時間は平年比 150～188%となった。

中旬：高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、前線や気圧の谷の影響で天気は短い周期で変化「高温」  
11日から12日にかけて「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表  
12日は「福岡県竜巻注意情報」を発表  
18日は、福岡で「そめいよしの」の開花を観測（平年（3月22日）より4日早く、昨年（3月17日）より1日遅い）

- ・ 高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、前線や気圧の谷の影響で曇りや雨が降った日があった。
- ・ 気温は平年よりかなり高く、旬平均気温は11.1～13.3℃（平年差 1.8～2.7℃）となった。
- ・ 降水量は概ね平年並で、旬降水量は15.0～53.0mm（平年比 55～125%）となった。
- ・ 日照時間は概ね平年より多く、旬日照時間は平年比 109～128%となった。

下旬：期間の前半は前線や気圧の谷の影響で雨や曇りの日が多く、後半は高気圧に覆われて晴れた日が多かった 「高温」

22日は、久留米、黒木、大牟田で「日最高気温の高い方から」の3月の極値を更新

23日は、太宰府、添田、朝倉、久留米、黒木、大牟田で「日最低気温の高い方から」の3月の極値を更新

26日は、福岡で「そめいよしの」の満開を観測（平年より5日早く、昨年より1日早い）

- ・ 期間の前半は本州南岸に前線が停滞したため雨や曇りの日が多く、後半は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。
- ・ 気温は平年よりかなり高く、旬平均気温は 13.0～15.2℃（平年差 2.6～3.7℃）となった。
- ・ 降水量は平年並か平年より多く、旬降水量は 33.0～97.5mm（平年比 78～218%）となった。
- ・ 日照時間は概ね平年より少なく、旬日照時間は平年比 79～101%となった。

## (4) 4月の気象概況

上旬：期間の中頃は前線や暖かく湿った空気の影響で雨の降った日があったが、高気圧に覆われて晴れた日が多かった

- ・ 期間の初めは高気圧に覆われて晴れたが、4日は気圧の谷の影響で曇りとなり、5日から7日にかけては前線の影響で雨が降った。8日以降は高気圧に覆われて晴れた。
- ・ 気温は平年より高く、旬平均気温は 13.5～15.7℃（平年差 1.4～2.1℃）となった。
- ・ 降水量は平年並で、旬降水量は 6.0～55.0mm（平年比 53～109%）となった。
- ・ 日照時間は平年より多く、旬日照時間は平年比 120～136%となった。

中旬：期間の前半は低気圧や前線の影響で雨の降った日が多く、期間の後半は高気圧に覆われて晴れた日が多かった

11日から12日にかけて「黄砂に関する福岡県気象情報」を発表

12日と13日に黄砂を観測した

15日から16日にかけて「落雷と突風及び降ひょうに関する福岡県気象情報」を発表

- ・ 期間の前半は低気圧や前線の影響で雨の降った日が多く、期間の後半は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。16日は上空に強い寒気が流れ込み、大気の状態が非常に不安定となり雷を観測した。
- ・ 気温は平年より高く、旬平均気温は 15.7～17.9℃（平年差 1.7～2.8℃）となった。
- ・ 降水量は概ね平年より多く、旬降水量は 40.5～87.5mm（平年比 70～189%）となった。
- ・ 日照時間は平年並で、旬日照時間は平年比 97～110%となった。

下旬：天気は数日の周期で変化した

- ・ 天気は数日の周期で変化し、24日から26日は低気圧が、29日は前線が九州を通過した影響で雨が降った。
- ・ 気温は平年並か平年より低く、旬平均気温は14.5～16.6℃（平年差 -0.9～0.0℃）となった。
- ・ 降水量は平年より多く、旬降水量は58.5～142.0mm（平年比 138～219%）となった。
- ・ 日照時間は概ね平年並で、旬日照時間は平年比 88～99%となった。

## (5) 5月の気象概況

上旬：天気は数日の周期で変化し、期間の中頃は気圧の谷や低気圧の影響で大雨となった「多雨」

5日から6日にかけて「大雨に関する福岡県気象情報」を発表

6日は、早良脇山で「日降水量」の5月の極値を更新

8日は、朝倉で「日最大風速・風向」の5月の極値を更新

- ・ 期間のはじめと終わりは高気圧に覆われて晴れ、6日は前線が九州北岸に停滞し、7日は低気圧が九州を通過した影響で大雨となった。
- ・ 気温は概ね平年より低く、旬平均気温は 16.8～18.3℃（平年差 -1.1～-0.4℃）となった。
- ・ 降水量は平年よりかなり多く、旬降水量は 58.0～230.0mm（平年比 207～475%）となった。
- ・ 日照時間は平年並か平年より多く、旬日照時間は平年比 102～112%となった。

中旬：天気は数日の周期で変化し、期間のはじめと終わりは低気圧の影響で雨が降った

12日から14日にかけて「落雷と降ひょうに関する福岡県気象情報」を発表

- ・ 高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、13日と18日から19日に低気圧が九州付近を通過した影響で雨が降った。
- ・ 気温は平年並か平年より高く、旬平均気温は 18.6～20.5℃（平年差 0.2～1.0℃）となった。
- ・ 降水量は平年並か平年より少なく、旬降水量は 26.5～61.5mm（平年比 44～111%）となった。
- ・ 日照時間は概ね平年並で、旬日照時間は平年比 101～120%となった。

下旬：期間の前半は高気圧に覆われ晴れの日が多く、期間の後半は湿った空気や梅雨前線の影響で雨の日が多かった

23日は「黄砂に関する福岡県気象情報」を発表

23日に黄砂を観測した

29日ごろに九州北部地方は梅雨入り（平年：6月4日ごろ、昨年：6月11日ごろ）

30日は空港北町で「日最大10分間降水量」の5月の極値を更新

- ・ 期間の前半は高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、29日からは梅雨前線の影響で雨が降った。
- ・ 気温は平年並か平年より高く、旬平均気温は 20.2～22.5℃（平年差 0.2～1.2℃）となった。
- ・ 降水量は平年より多いかかなり多く、旬降水量は 40.5～102.0mm（平年比 151～648%）となった。
- ・ 日照時間は概ね平年より少なく、旬日照時間は平年比 77～87%となった。

## (6) 6月の気象概況

上旬：高気圧に覆われて晴れた日もあったが、梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった

1日から2日かけては「大雨に関する福岡県気象情報」を発表

- ・ 高気圧に覆われて晴れた日もあったが、梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多く、8日はまとまった雨となったところもあった。
- ・ 気温は平年並か平年より低く、旬平均気温は20.3～22.2℃（平年差 -0.7～0.2℃）となった。
- ・ 降水量は概ね平年より多く、旬降水量は35.0～147.0mm（平年比 99～300%）となった。
- ・ 日照時間は平年並か平年より少なく、旬日照時間は平年比 66～86%となった。

中旬：梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨となる日もあったが、高気圧に覆われて晴れた日が多かった 「少雨」

12日から15日かけては「落雷と突風及び降ひょうに関する福岡県気象情報」を発表

15日は、添田で「日最大風速・風向」の6月の極値を更新

- ・ 高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、11日や18日は梅雨前線の影響で曇りや雨となり、上空の寒気の影響などで大気の状態が不安定となった13日から15日には、局地的にまとまった雨となったところもあった。
- ・ 気温は平年より高く、旬平均気温は22.8～25.3℃（平年差 0.6～1.7℃）となった。
- ・ 降水量は平年よりかなり少なく、旬降水量は0.0～23.5mm（平年比 0～31%）となった。
- ・ 日照時間は平年より多く、旬日照時間は平年比 128～151%となった。

下旬：梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった

27日から28日にかけては「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表

29日から7月1日にかけては「大雨と落雷及び突風に関する福岡県気象

情報」を発表

30日は、太宰府と英彦山で「日降水量」、英彦山で「日最大1時間降水量」の6月の極値を更新

- ・ 期間のはじめは高気圧に覆われて晴れた日もあったが、梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、30日は梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため大雨となった。
- ・ 気温は平年より高く、旬平均気温は 24.2～26.2℃（平年差 0.9～1.9℃）となった。
- ・ 降水量は概ね平年より多く、旬降水量は 106.0～415.0mm（平年比 86～210%）となった。
- ・ 日照時間は平年並か平年より少なく、旬日照時間は平年比 34～81%となった。

## (7) 7月の気象概況

上旬：梅雨前線や湿った空気の影響で雨の日が多く、大雨となった「多雨」

6月29日から1日、2日から3日にかけては「大雨と落雷及び突風に関する福岡県気象情報」を発表

4日から6日にかけては「大雨に関する福岡県気象情報」を発表

7日から13日にかけては「大雨と落雷及び突風に関する福岡県気象情報」を発表

10日は、福岡県全域で線状降水帯が発生し「顕著な大雨に関する福岡県気象情報」を発表

10日は、朝倉市、東峰村、添田町、久留米市、うきは市、八女市に特別警報を発表し最大級の警戒を呼び掛けた。対象市町へ気象支援資料の提供を開始

1日は、空港北町で「日最大1時間降水量」と「日最大10分間降水量」の年の極値を更新

10日は、英彦山と耳納山で「日降水量」、耳納山で「日最大1時間降水量」、前原で「日最大10分間降水量」の年の極値を更新

- ・ 期間の中頃は高気圧に覆われて晴れた日もあったが、梅雨前線や湿った空気の影響で雨の日が多かった。6月30日から3日、7日から10日にかけては梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため各地で大雨となり、特に10日は明け方から朝にかけて線状降水帯が発生し非常に激しい雨が同じ場所で降り続いた。
- ・ 気温は平年並か平年より高く、旬平均気温は25.2～27.1℃（平年差0.4～1.4℃）となった。
- ・ 降水量は概ね平年よりかなり多く、旬降水量は238.0～845.0mm（平年比184～403%）となった。
- ・ 日照時間は平年並か平年より少なく、旬日照時間は平年比37～90%となった。

中旬：梅雨前線や湿った空気の影響で曇りの日が多かった。

6日から13日にかけては「大雨と落雷及び突風に関する福岡県気象情報」を発表

13日は、16日から18日頃を対象に「高温に関する九州北部地方（山口

県を含む) 気象情報」を公表

17日と19日を対象に「熱中症警戒アラート」を公表

19日に「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を公表

- ・ 11日と期間の後半に高気圧に覆われて晴れた日もあったが、梅雨前線や湿った空気の影響で曇りの日が多く雨の日もあった。
- ・ 気温は平年より高く、旬平均気温は 27.4~29.8℃ (平年差 1.2~2.6℃) となった。
- ・ 降水量は概ね平年並か平年より少なく、旬降水量は 5.0~149.0mm (平年比 5~119%) となった。
- ・ 日照時間は平年並で、旬日照時間は平年比 87~111%となった。

下旬：高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

22日と28日に「高温に関する九州北部地方(山口県を含む)気象情報」を公表

25日は「大雨と落雷及び突風に関する福岡県気象情報」、26日、27日、28日、29日、30日は「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を公表

25日、26日、27日、28日、29日、30日、31日を対象に「熱中症警戒アラート」を公表

30日は、宗像で「日最大10分間降水量」と「日最大瞬間風速・風向」の年の極値を更新

25日ごろに九州北部地方は梅雨明け(平年：7月19日ごろ、昨年：7月22日ごろ)

- ・ 高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、強い日射や上空の寒気の影響で局所的に雷雨となった。
- ・ 気温は平年並か平年より高く、旬平均気温は 27.0~29.6℃ (平年差 0.1~1.2℃) となった。
- ・ 降水量は概ね平年並で、旬降水量は 0.5~73.5mm (平年比 1~123%) となった。
- ・ 日照時間は平年並か平年より多く、旬日照時間は平年比 95~132%となった。

## (8) 8月の気象概況

上旬：期間の前半は高気圧に覆われて晴れた日が多く、後半は台風の影響で曇りや雨となった。「高温」

3日と4日に「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表、5日から10日に「令和5年台風第6号に関する福岡県気象情報」を発表

3日と8日に「高温に関する九州北部地方（山口県を含む）気象情報」を発表

1日、2日、3日、4日、5日、6日、8日を対象に「熱中症警戒アラート」を発表

3日は、太宰府で「日最高気温の高い方から」の年の極値を更新

6日は、八幡と行橋で「日最低気温の高い方から」の年の極値を更新

10日は、博多で「日最大瞬間風速・風向」の8月の極値を更新

- ・ 期間の前半は高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、強い日射や上空の寒気の影響で局所的に雷雨となった。7日からは台風第6号の影響を受けた。
- ・ 気温は平年よりかなり高いか高く、旬平均気温は 28.3～30.9℃（平年差 0.7～2.3℃）となった。
- ・ 降水量は平年より多いか平年並で、旬降水量は 22.5～179.0mm（平年比 45～319%）となった。
- ・ 日照時間は平年並か平年より少なく、旬日照時間は平年比 83～108%となった。

中旬：高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、湿った空気や強い日射の影響を受けて雨や雷雨となった日があった。

17日は、19日から21日頃を対象に「高温に関する九州北部地方（山口県を含む）気象情報」を発表

18日に「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表

11日、14日、19日、20日を対象に「熱中症警戒アラート」を発表

- ・ 期間の前半と終わりは、高気圧に覆われて晴れたが、湿った空気や強い日射の影響を受けて雨や雷雨となった所があった。15日は兵庫県に上陸し

た台風第7号の影響を受け、17日～18日は低気圧の影響を受け曇りや雨となった。

- ・ 気温は概ね平年並で、旬平均気温は27.1～29.1℃（平年差 -0.3～0.7℃）となった。
- ・ 降水量は平年並か平年より少なく、旬降水量は5.0～67.5mm（平年比 8～122%）となった。
- ・ 日照時間は概ね平年並で、旬日照時間は平年比 80～117%となった。

下旬：高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、湿った空気や強い日射の影響を受けて雨や雷雨となった日があった。

21日、24日から26日にかけて、30日に「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表

25日は、27日から30日を対象に「高温に関する九州北部地方（山口県を含む）気象情報」を発表

21日、22日、27日、28日、29日、30日を対象に「熱中症警戒アラート」を発表

- ・ 期間の始めと後半は、高気圧に覆われて晴れたが、湿った空気や強い日射の影響を受けて雨や雷雨となった所があった。23日から25日と31日は気圧の谷や低気圧からの湿った空気の影響をうけて曇りや雨となった。
- ・ 気温は平年より高いかかなり高く、旬平均気温は27.0～29.7℃（平年差 1.0～2.3℃）となった。
- ・ 降水量は概ね平年並か平年より少なく、旬降水量は6.0～77.0mm（平年比 8～88%）となった。
- ・ 日照時間は平年並か平年より多く、旬日照時間は平年比 98～132%となった。

## (9) 9月の気象概況

上旬：高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、期間のはじめと中頃に前線の影響を受けて雨が降った。

7日から8日にかけてと10日に「落雷と降ひょうに関する福岡県気象情報」を発表

4日を対象に「熱中症警戒アラート」を発表

4日は、行橋で「日最高気温の高い方から」の9月の極値を更新

- ・ 高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、1日と6日は前線の影響で、5日は台風第12号から変わった熱帯低気圧の影響で雨が降った。10日は上空の寒気や強い日射の影響で雷雨となった。
- ・ 気温は概ね平年より高く、旬平均気温は25.3～27.5℃(平年差0.6～1.4℃)となった。
- ・ 降水量は概ね平年より少なく、旬降水量は5.0～94.5mm(平年比7～134%)となった。
- ・ 日照時間は平年並か平年より多く、旬日照時間は平年比100～120%となった。

中旬：前線や暖かく湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。「高温」

15日に「大雨に関する福岡県気象情報」、16日から18日にかけて「大雨と落雷及び突風に関する福岡県気象情報」、20日から21日にかけて「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表

16日は、八幡で「日最高気温の高い方から」、宗像で「日最大10分間降水量」の9月の極値を更新

- ・ 期間のはじめと16日は高気圧に覆われて晴れたが、14日から15日と17日から18日は九州の北にある停滞前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で雨が降り、大雨となった所があった。
- ・ 気温は平年よりかなり高く、旬平均気温は25.6～27.5℃(平年差2.2～3.0℃)となった。
- ・ 降水量は概ね平年並で、旬降水量は14.5～211.5mm(平年比20～238%)となった。
- ・ 日照時間は平年より少なく、旬日照時間は平年比59～83%となった。

下旬：天気は数日の周期で変化した。「高温」

20日から21日にかけて「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表

- ・ 天気は数日の周期で変化した。21～22日、26日、30日は前線や気圧の谷、湿った空気の影響で雨が降った。
- ・ 気温は平年よりかなり高く、旬平均気温は23.8～26.0℃（平年差2.2～3.3℃）となった。
- ・ 降水量は概ね平年より少なく、旬降水量は3.5～44.0mm（平年比9～86%）となった。
- ・ 日照時間は平年並か平年より多く、旬日照時間は平年比105～127%となった。

## (10) 10月の気象概況

上旬：期間の前半は高気圧に覆われて晴れた日が多く、後半は気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。

- ・ 期間の前半は高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、3日は気圧の谷の影響で曇りとなった。期間の後半は曇りや雨の日が多く、8日から9日にかけては前線を伴った低気圧が九州の南を通過した影響で雨となった。
- ・ 気温は平年並か平年より低く、旬平均気温は18.6～21.7℃（平年差 -1.0～0.2℃）となった。
- ・ 降水量は平年並か平年より少なく、旬降水量は2.0～29.0mm（平年比19～105%）となった。
- ・ 日照時間は平年より少なく、旬日照時間は平年比61～79%となった。

中旬：期間の終わりに前線の影響で雨が降ったが、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

- ・ 高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、14日は気圧の谷や湿った空気の影響で曇り、20日は前線の影響で雨が降った。
- ・ 気温は平年並か平年より高く、旬平均気温は17.3～20.4℃（平年差 -0.2～0.9℃）となった。
- ・ 降水量は平年並か平年より少なく、旬降水量は0.0～8.0mm（平年比0～33%）となった。
- ・ 日照時間は平年より多く、旬日照時間は平年比126～139%となった。

下旬：高気圧に覆われて晴れた日が多かった。「少雨」「多照」

- ・ 高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、27日から29日にかけて寒気の影響を受けて雲が広がり雨の降った所があった。
- ・ 気温は平年並か平年より低く、旬平均気温は14.3～17.9℃（平年差 -1.6～0.1℃）となった。
- ・ 降水量は平年よりかなり少なく、旬降水量は0.0～5.5mm（平年比0～15%）となった。

- ・ 日照時間は平年よりかなり多く、旬日照時間は平年比 153～168%となった。

## ( 1 1 ) 11 月の気象概況

上旬：期間の中頃と終わりに前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日があったが、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。「高温」

5日から6日にかけては「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表  
2日は飯塚、添田、3日は八幡、5日は福岡、宗像、前原、博多、太宰府、朝倉、久留米、黒木、大牟田で「日最高気温の高い方から」の11月の極値を更新

6日は朝倉で「日最大10分間降水量」、博多で「日最大瞬間風速・風向」の11月の極値を更新

- ・ 6日と10日は前線が九州を通過した影響で雨が降り、4日と9日は湿った空気や気圧の谷の影響で雲が広がったが、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。
- ・ 気温は平年よりかなり高く、旬平均気温は16.6～19.5℃（平年差2.2～3.4℃）となった。
- ・ 降水量は平年並か平年より少なく、旬降水量は7.5～32.5mm（平年比26～89%）となった。
- ・ 日照時間は平年並か平年より多く、旬日照時間は平年比111～128%となった。

中旬：天気は周期的に変化した。

16日に、17日を対象に「黄砂に関する福岡県気象情報」を発表

16日に、17日から18日を対象に「雪に関する福岡県気象情報」を発表

16日から18日にかけては「暴風と落雷及び降ひょうに関する福岡県気象情報」を発表

18日は八幡、空港北町、行橋、博多で「日最大瞬間風速・風向」、博多で「日最大風速・風向」の11月の極値を更新

18日は福岡で初雪（平年より30日早い、昨年より26日早い）を観測

18日は福岡で脊振山の初冠雪（平年より22日早い、昨年より29日早い）を観測

- ・ 期間のはじめと中頃は気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨となった。特に17日から18日にかけては強い寒気が流れ込んだため、福岡では18日に初雪を観測した。
- ・ 気温は概ね平年より低く、旬平均気温は9.2～12.7℃（平年差 -2.3～-0.9℃）となった。
- ・ 降水量は平年並で、旬降水量は18.0～58.5mm（平年比 52～147%）となった。
- ・ 日照時間は概ね平年並で、旬日照時間は平年比 86～123%となった。

下旬：高気圧に覆われて晴れた日が多かった。「少雨」

23日は福岡で黄砂を観測

- ・ 天気は周期的に変化した。寒気の影響を受けて曇りや雨の降った日もあったが、高気圧に覆われやすかったため晴れた日が多く、降水量はかなり少なかった。
- ・ 気温は概ね平年より高く、旬平均気温は10.6～13.1℃（平年差 0.2～0.9℃）となった。
- ・ 降水量は平年よりかなり少なく、旬降水量は0.0～4.5mm（平年比 0～17%）となった。
- ・ 日照時間は平年より多く、旬日照時間は平年比 117～141%となった。

## (12) 12月の気象概況

上旬：高気圧に覆われて日中は晴れる時間が多かったが寒気や気圧の谷の影響を受け天気は短い周期で変化した「少雨」  
6日から7日にかけては「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表  
7日は英彦山で「日最大10分間降水量」の12月の極値を更新

- ・ 高気圧に覆われて日中は晴れる時間が多かったが寒気や気圧の谷の影響を受け天気は短い周期で変化した、1日は福岡であられを観測、3日と6日から7日にかけても県内各地で雨が降った。
- ・ 気温は平年より高く、旬平均気温は8.7～11.7℃（平年差0.5～1.5℃）となった。
- ・ 降水量は平年よりかなり少なく、旬降水量は0.5～8.5mm（平年比2～25%）となった。
- ・ 日照時間は平年よりかなり多く、旬日照時間は平年比124～163%となった。

中旬：低気圧や気圧の谷の影響を受ける日が多く、曇りや雨の日が多かった。  
「高温、寡照」

11日は「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表  
19日からは21日から22日を対象に「大雪に関する福岡県気象情報」を発表  
15日は添田、大牟田で「日最高気温の高い方から」の12月の極値を更新

- ・ 低気圧や気圧の谷の影響を受ける日が多く、曇りや雨の日が多かった。期間の後半は冬型の気圧配置となり寒気の影響を受けて気温は低くなったが、期間の中頃まで暖かい空気が流れ込んだ影響で平年よりかなり高くなった。
- ・ 気温は平年よりかなり高く、旬平均気温は9.0～11.1℃（平年差1.8～3.6℃）となった。
- ・ 降水量は平年並か平年より多く、旬降水量は14.5～66.5mm（平年比107～313%）となった。
- ・ 日照時間は平年よりかなり少なく、旬日照時間は平年比30～47%となった。

下旬：期間の前半は曇りの日が多く雪や雨の降る日もあった。期間の後半は晴れた日が多かった。

19日から22日は21日から22日を対象に「大雪に関する福岡県気象情報」を発表

30日から31日は「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表

22日は福岡で初氷（平年より5日遅い、昨年より19日遅い）を観測

- ・ 21日から22日は強い寒気の影響で雪が降り、23日から26日は気圧の谷の影響で曇りで雨の降る日もあった。期間の後半は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。
- ・ 気温は平年並か平年より低く、旬平均気温は4.3～7.2℃（平年差 -1.3～-0.3℃）となった。
- ・ 降水量は概ね平年並で、旬降水量は1.5～24.5mm（平年比 10～91%）となった。
- ・ 日照時間は平年並か平年より少なく、旬日照時間は平年比 72～98%となった。

## (13) 月別値の階級区分

### 福岡の月別値の階級区分

年 月	月平均気温	月降水量	月日照時間
令和5年 1月	平年並	多い	多い
令和5年 2月	高い	平年並	平年並
令和5年 3月	かなり高い	平年並	かなり多い
令和5年 4月	高い	多い	多い
令和5年 5月	平年並	多い	平年並
令和5年 6月	かなり高い	少ない	平年並
令和5年 7月	高い	かなり多い	平年並
令和5年 8月	高い	平年並	多い
令和5年 9月	かなり高い	少ない	平年並
令和5年 10月	平年並	少ない	多い
令和5年 11月	高い	少ない	平年並
令和5年 12月	高い	少ない	平年並

### 階級区分について

気象要素の分布を値の大(高)、小(低)によって、「高い(多い)」、「平年並」、「低い(少ない)」の3階級を用い、平年から極端に異なった状況を表現する場合には、「かなり高い(多い)」、「かなり低い(少ない)」を補足的に用いています。3階級の出現率は「33.3%、33.3%、33.3%」(1:1:1)の等確率で、「かなり高い(多い)」、「かなり低い(少ない)」の出現率は10%です。